

設甲の1

設 計 書 用 紙

第 号

令和7年度

事 業 名

入川荒又林田線防護柵設置工事 請負 設計書

課 長

係 長

設 計

精 算 (副主務)

--	--	--	--	--	--

設 甲 の 2

設 計 書 用 紙

工 事 名	入川荒又林田線防護柵設置工事	施 工 箇 所	入 善 町 小 杉 地 内
路 線 名 等	入 川 荒 又 林 田 線	種 別	補 助 (国 ・ 県) ・ 町 単
工 事 概 要	施工延長 L = 79.80 m ・ ガードレール設置工 (Gr-C-2B) L=79.80 m ・ その他 1.0式		
予 定 工 期			
予 算 科 目			
設 計 金 額 (請 負 工 事) 消 費 税 相 当 額 含 む			
内 訳		補 助 事 業 分	円
		単 独 事 業 分	円

入川荒又林田線防護柵設置工事 特記仕様書

第1条 (一般)

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和6年10月」第1編共通編1-1-1-2第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 (現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間)

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
 - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によるものとする。

第3条 (アスファルト混合物)

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物(バージン材)を使用してもよい。

第4条 (鉄筋コンクリート用棒鋼)

JIS 製品以外のもを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「JIS 製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験成績書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS 製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第5条 (コンクリート配合)

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	40	60		BB	ガードレール基礎

第6条 (生コンクリートの水セメント比)

コンクリートの水セメント比は、第5条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 (安全管理)

工事期間中は安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視・点検・連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第8条 (安全教育・訓練の実施)

- (1) 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。
- (2) 実施項目について、共通仕様書 1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4)安全管理」に含め、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- (3) 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求が合った場合は直ちに提示しなければならない。

第9条 (産業廃棄物の適正処分)

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第10条 (施工機械)

1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械使用要領に基づき国土交通省（旧建設省）で指定された建設機械を使用するものとする。
なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等にみなすものとする。

機 種	備 考
<ul style="list-style-type: none">● バックホウ● トラクタショベル（車輪式）● ブルドーザー● 発動発電機（可搬式）● 空気圧縮機（可搬式）● 油圧ユニット類 <p>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。 ：油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーションドリル・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機</p> <ul style="list-style-type: none">● ローラ類 <p>[ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ]</p> <ul style="list-style-type: none">● ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5KW以上 260KW以下）を搭載した建設機械を対象とする。

2. 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（共通仕様書 1-1-5 施工計画書(5)指定機械）の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。
また、「指定ラベル」が確認出来る工事写真を提出するものとする。
なお、排出ガス対策型建設機械を使用しない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りでない。

第11条 (建設発生土)

本工事から発生する残土については、指定処分とする。

第12条 (建設リサイクル法の対象建設工事)

- 1) 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2) 請負者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明

するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

3) 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

(1)分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	(1)仮設	仮設工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(2)土工	土工事	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(3)基礎	基礎工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(4)本体構造	本体構造の工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(5)本体付属品	本体付属品の工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(6)その他 ()	その他の工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

(2)再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊(無筋)	—
コンクリート塊(有筋)	—
アスファルト塊	2.39m ³

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破碎するものとする。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1 [再生資源利用計画書（実施書）]及び様式 2 [再生資源利用促進計画書（実施書）]を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5) 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 13 条 （再生材の利用（基礎砕石及び裏込材等））

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 質	使 用 箇 所

第14条 (再生材の利用(下層路盤材))

下層路盤材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準(案)」に基づくものとする。ただし、修正CBRは30%以上とする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ、新材に変更できるものとする。

第15条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第16条 工事書類の簡素化の試行について

- (1) 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- (2) 試行は、工事書類の簡素化試行要領(案)(令和7年4月富山県土木部)に基づき実施するものとする。
- (3) これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第17条 週休2日工事(発注者指定型(現場閉所))

1. 本工事は、週単位の週休2日(土日完全週休2日の現場閉所)に取り組むこととする。
2. 工事の実施にあたっては、富山県『「週休2日工事」試行要領(令和7年4月 富山県土木部)』中「4.1 発注者指定型(現場閉所)の場合」に準拠するものとする。ただし、「【4.1.3 工事完成後】」は適用しない。

第18条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

入川荒又林田線防護柵設置工事

工種	規格	数量計算	単位	数量
舗装				
道路土工				
掘削工				
掘削				
掘削	小規模	$0.43 \times 79.80 = 34.31$	m ³	34
路体盛土工				
路体盛土				
埋戻し	小規模	34.31	m ³	34
法面整形工				
法面整形				
法面整形	盛土部	$0.60 \times 79.80 + 10.00 \times 3.00 = 77.88$	m ²	78
構造物撤去工				
構造物取壊し工				
舗装版切断				
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	$79.80 + 0.60 \times 2 = 81.00$	m	81
舗装版破砕				
舗装版直接掘削・積込工	アスファルト舗装版 15cm以下	$79.80 \times 0.60 = 47.88$	m ²	48
殻運搬				
殻運搬	アスファルト	$47.88 \times 0.05 = 2.39$	m ³	2
舗装切断排水運搬費	2t	1.00	m ³	1
殻処分				
アスファルト廃材処理費;掘削	入善町上飯野地内	$47.88 \times 0.05 = 2.39$	m ³	2
As舗装切断排水	富山市八尾町田中	1.0	m ³	1
防護柵工				
路側防護柵工				
ガードレール				
ガードレール設置工・ コンクリート建込	Gr-C-2B	79.80	m	80
ガードレール基礎工	H400×W1000	79.80	m	80
樹木撤去・移設工				
樹木伐採・抜根工				
中低木伐採				
樹木伐採工	中木3本	1.00	式	1

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0001 入善町役場 実施設計書 当初 0 1 実施単価 11 入善地区 0-07.06.15(0) 1 公共		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	当 世 代 40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 26 週単位(R7~) 10	前 世 代	

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
舗装		1	式			Y1602 工種 第0001号表
直接工事費						
共通仮設費 (率分)			式			
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費			式			
現場管理費計						
工事原価						

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等						
工事価格			式			
消費税等相当額			式			
請負対象工事費						
工事価格計						
消費税等相当額計			式			
請負対象工事費計						

工種明細表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
道路土工									Y260201	
	1			式					工種 第0002号表	
構造物撤去工									Y260112	
	1			式					工種 第0003号表	
防護柵工									Y260204	
	1			式					工種 第0004号表	
樹木撤去・移設工									Y290206	
	1			式					工種 第0005号表	
単位当り										
	1			式						

工種明細表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
掘削工									Y36020101	
掘削									Y4602010104	
掘削 土砂 小規模									SP2001 0 A=1, B=5, E=7	
路体盛土工	34		m3						施工 第0-0001号表	
路体(築堤)盛土									Y36020102	
路体(築堤)盛土									Y4602010205	
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂									SP2014 0 A=5, B=1	
法面整形工	34		m3						施工 第0-0002号表	
法面整形(盛土部)									Y36020104	
法面整形(盛土部)									Y4602010402	
法面整形 盛土部 法面締固め 有り									SP2027 0 A=1, B=1, C=1, D=2	
	78		m2						施工 第0-0003号表	

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
単位当り	1	式			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y36011202
舗装版切断					Y4601120216
舗装版切断 アスファルト舗装版		式			SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	81	m			施工 第0-0004号表
舗装版破碎					Y4601120202
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し		式			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	48	m2			施工 第0-0005号表
運搬処理工					Y36011217
殻運搬					Y4601121701
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)		式			SP2081 0 A=3, B=4, C=1, L=9
	2	m3			施工 第0-0006号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬					S5099 0 A=1, B=0.05, C=81, E=60
	1	式			施工 第0-0007号表

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備	考
殻処分						Y4601121703	
			式				
処分費等						#0044	
アスファルト廃材処理費						TAK90	0
	2		m3				
As舗装切断排水						TAC02	0
	1		m3				
単位当り							
	1		式				

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路側防護柵工					Y36020401
ガードレール					Y4602040101
ガードレール設置工・コンクリート建込 Gr-C -2B		式			SS053 0 B=3, C=2
	80	m			施工 第0-0008号表
ガードレール基礎工 H400×W1000					V0001 0
	80	m			施工 第0-0009号表
単位当り					
	1	式			

工種明細表

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
樹木伐採・抜根工						Y39020603
中低木伐採						Y4902060302
樹木伐採工 中木3本			式			V0002 0
見積り	1		式			施工 第0-0016号表
単位当り	1		式			

施工内訳表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名称] 掘削 [規格1] 土砂		[規格2] 小規模		1	m3	当り
機械構成比： 27.26%		労務構成比： 61.70%		材料構成比： 11.04%		市場単価構成比： 0.00%
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		標準単価： 1,212.3
バックホウ		27.26%		バックホウ		備考
特殊運転手		61.70%		運転手(特殊) 東京単価		MHH107
軽油 (パトロール)		11.04%		軽油 東京単価 パトロール給油		R2002
積算単価				積算単価		T3002
A=1 土砂 E=7 標準				B=5 上記以外(小規模)		EP001

施工内訳表

SP2014

施工 第0-0002号表

[名称] 埋戻し		[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)		[規格2] 土砂		1	m3	当り
機械構成比: 9.48%		労務構成比: 86.47%		材料構成比: 4.05%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 3,871.1
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
バックホウ	8.90%		バックホウ		MHH130			
ランマ	0.58%		タンパ及びランマ		M1232			
普通作業員	49.42%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	19.17%		特殊作業員 東京単価		R2005			
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
軽油 (パトロール)	3.20%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002			
ガソリン JIS2号レギュラ	0.85%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004			
積算単価			積算単価		EP001			
A=5	上記以外(小規模)		B=1	土砂				

施工内訳表

SP2027

施工 第0-0003号表

[名称] 法面整形		[規格1] 盛土部		[規格2] 法面締固め 有り		1	m2	当り
機械構成比: 0.35%		労務構成比: 99.17%		材料構成比: 0.48%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,484.9
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ランマ			0.35%		タンパ及びランマ			M1232
普通作業員			69.23%		普通作業員 東京単価			R2006
土木一般世話役 一般施工			15.56%		土木一般世話役 東京単価			R2008
特殊作業員			14.38%		特殊作業員 東京単価			R2005
ガソリン JIS2号レギュラ			0.48%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004
積算単価					積算単価			EP001
A=1	盛土部				B=1	法面締固め 有り		
C=1	現場制約 有り				D=2	砂及び砂質土、粘性土		

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0004号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 15.42%		労務構成比: 57.13%		材料構成比: 27.45%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 673.26
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ			10.49%		コンクリートカッタ			M2001
その他(機械)					その他(機械)			EK009
特殊作業員			19.60%		特殊作業員 東京単価			R2005
土木一般世話役 一般施工			10.55%		土木一般世話役 東京単価			R2008
普通作業員			8.73%		普通作業員 東京単価			R2006
その他(労務)					その他(労務)			ER009
ダイヤモンドブレード 径45cm			23.29%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670
ガソリン JIS2号レギュラ			2.83%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004
その他(材料)					その他(材料)			EZ009
積算単価					積算単価			EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用				B=1	15cm以下		

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0005号表

[名称] 舗装版破碎 [規格1] アスファルト舗装版 機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02%			[規格2] 障害等 無し 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.06				
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料	クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(13.49%		バックホウ (クローラ型)	東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
土木一般世話役	一般施工	28.91%		土木一般世話役	東京単価		R2008
特殊運転手		27.69%		運転手 (特殊)	東京単価		R2002
普通作業員		23.89%		普通作業員	東京単価		R2006
軽油	(パトロール)	6.02%		軽油	東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価				積算単価			EP001
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し		
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下		
F=1	積込作業 有り			H=1	割引有り (バックホウ 後方超小旋回 山0.45m3)		

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0006号表

[名称] 殻運搬		[規格2] 機械積込(小規模土工)		1	m3	当り
[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(小規模土工)				
機械構成比: 18.57%		労務構成比: 72.35%		材料構成比: 9.08%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		5,232.9
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)
ダンプトラック		18.57%		ダンプトラック		M1021
一般運転手		72.35%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)		9.08%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価				積算単価		EP001
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 L=9	機械積込(小規模土工) 7.0km以下	

V0001

施工内訳表

施工 第0-0009号表

頁0-0019

[名称] ガードレール基礎工				10	m	当り
[規格1] H400×W1000		[規格2]				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
基面整正	11	m2			SP2012	施工 第0-0010号表
コンクリート 小型構造物 人力打設	1.1	m3			SP2082	施工 第0-0011号表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SP2084	施工 第0-0012号表
コンクリート 小型構造物 人力打設	4	m3			SP2082	施工 第0-0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	4	m2			SP2084	施工 第0-0013号表
鉄筋工 SD295 D13 一般構造物	17.79	kg			SS001	施工 第0-0014号表
目地板 瀝青繊維質 t=10	0.4	m2			SP2076	施工 第0-0015号表
鉄筋工 SD295 D13 一般構造物	15.92	kg			SS001	施工 第0-0014号表
合計	10	m				
単位当り	1	m				

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0011号表

[名称] コンクリート		[規格1] 小型構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 42.01%		材料構成比: 57.99%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 33,825
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	22.75%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	9.31%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
特殊作業員	7.89%		特殊作業員 東京単価		R2005			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
生コンクリート 高炉18- 8-40 W/C≤60%	57.99%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T3973			
積算単価			積算単価		EP001			
A=2 小型構造物 C=7 高炉18- 8-40 W/C≤60% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし					

施工内訳表

SP2084

施工 第0-0012号表

[名称] 型枠		[規格1] 一般型枠		[規格2] 均しコンクリート		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 4,714.1
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型枠工			58.35%		型わく工 東京単価			R2030
普通作業員			20.27%		普通作業員 東京単価			R2006
土木一般世話役 一般施工			6.13%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)					その他(労務)			ER009
積算単価					積算単価			EP001
A=1	一般型枠				B=5	均しコンクリート		

施工内訳表

SP2084

施工 第0-0013号表

[名称] 型枠				1	m2	当り
[規格1] 一般型枠		[規格2] 小型構造物				
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		8,483.4
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)
備考						
型枠工	43.77%		型わく工 東京単価			R2030
普通作業員	31.27%		普通作業員 東京単価			R2006
土木一般世話役 一般施工	11.92%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)			その他(労務)			ER009
積算単価			積算単価			EP001
A=1	一般型枠		B=2	小型構造物		

施工内訳表

[名称] 鉄筋工 [規格1] SD295 D13		[規格2] 一般構造物				1000	kg	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
異形棒鋼(SD295A) 径 13mm	1.03	t			T3162			
鉄筋工 一般構造物	1.00	t			TS111			
合計	1,000	kg						
単位当り	1	kg						
A=2 SD295 D13 D=2 総量10 t 未満 F=1 標準(昼間) H=1 太径鉄筋10%未満			C=1 一般構造物 E=1 時間的制約なし G=1 一般部 I=1 補正無(一般構造物)					

施工内訳表

SP2076

施工 第0-0015号表

[名称] 目地板		[規格1] 瀝青纖維質 t=10		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 63.93%		材料構成比: 36.07%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 3,855.3
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	47.13%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	16.49%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
目地板 纖維質 t=10mm	36.07%		瀝青纖維質目地板 東京単価 厚さ10mm		T5266			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1	30m2未満		B=2	瀝青纖維質 t=10				

V0002

施工内訳表

施工 第0-0016号表

頁0-0026

[名称] 樹木伐採工 [規格1] 中木3本		[規格2]				1	式	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
造園工		人			R2047			
チェーンソー油脂類 損料及び燃料含み	1	式			W0001 見積り			
バックホウ運転	0.5	台			W0001 見積り			
運搬（伐木除根）	4	m3			SP3039	施工 第0-0017号表		
木根処理費（伐採木）	1	t			TMB11			
木根処理費（木根）	1	t			TMM11			
単位当り	1	式						

施工内訳表

SP3039

施工 第0-0017号表

[名 称] 運搬 (伐木除根)		[規格 1]		[規格 2]		1	m3	当り
機械構成比: 59.50%		労務構成比: 29.20%		材料構成比: 11.30%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,085.9
代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考			
ダンプトラック (深あおり・土砂禁止)	59.50%		ダンプトラック (深あおり・土砂禁止)		M0306			
一般運転手	29.20%		運転手 (一般) 東京単価		R2015			
軽油 (パトロール)	11.30%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002			
積算単価			積算単価		EP001			
A=2 機械施工 C=1 DID区間 無し			B=1 除根作業 有り F=15 16.0km以下					

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M0306	191			ダンプトラック (深あおり・土砂禁止)	運搬機械等損料
3	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
4	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
5	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
6	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
7	MHH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
8	MHH130	190			バックホウ	掘削積込機損料
9	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
10	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
11	R2006	12			普通作業員	普通作業員
12	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
13	R2015	19			一般運転手	一般運転手
14	R2030	29			型枠工	型枠工
15	R2047	13			造園工	造園工
16	T3002	66			軽油	軽油
17	T3004	65			ガソリン	ガソリン
18	T3162	137		0.2778	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
19	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
20	T3973	92		43.248	生コンクリート	生コン 180kg
21	T5266	169		3.904	目地板	目地材等
22	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
23	TAC02	189		1	As舗装切断排水	投棄料
24	TAK90	189		2	アスファルト廃材処理費	投棄料
25	TMB11	189		1	木根処理費 (伐採木)	投棄料
26	TMM11	189		1	木根処理費 (木根)	投棄料
27	TS111	200		0.2697	鉄筋工	
28	TS164	200		80	ガードレール 塗装・路側用	
29	WXXXX	966				
30	WXXXX	968				

